

校長挨拶

愛知県立名古屋聾学校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

本校は、名古屋市の東部にある平和公園に隣接し、周囲を住宅に囲まれた自然豊かな学校です。聴覚に障害がある生徒が通う学校として、中学部、高等部本科、高等部専攻科を設置し、今年で創立１１７年を迎えます。

中学部は、社会的自立を目指して、自己の可能性を広げる基礎学力の向上だけでなく、さまざまな活動を通して、豊かな情操を養い、コミュニケーション力の向上に努めています。

高等部本科と専攻科には、普通科、被服科、産業工芸科、機械科があり、確かな学力の定着、専門的知識・技能の習得を目指し、社会の要請に応じた人材の育成に力を入れています。また、機械科は昭和４８年から工業高等学校との連携教育を行っています。週に２～３日、生徒は工業高等学校に通い、その施設設備を活用して、より高度な知識・技能の習得に努め、大きな成果を上げています。平成３０年度からは、愛知工業高等学校の閉校に伴い、県立愛知総合工科高等学校での連携教育が始まりました。

本校は通学が困難な生徒のために寄宿舎も設置しています。寄宿舎での集団生活を通して、社会人として必要な生活力の向上を目指しています。

平成３０年度は、校訓「自らを磨き、自らに克つ」のもと、生徒一人一人の自己実現のために、安定して継続した学びができる学校を目指して、次の３点を重点に本校の教育を推進してまいります。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">１ 基礎学力の向上、継続した学び支援２ 生徒に寄り添った生徒指導３ 生徒の適性を重視したキャリア教育 |
|--|

引き続き、保護者、地域、及び関係機関等の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

また、本ホームページをご覧いただき、本校教育に関して、ご意見をお寄せいただければ幸いです。どうぞ最後までご覧ください。